

2008-04-21(月)

■南アフリカワイン

最近南アフリカのワインを買いました。

おいしくて安い上に、1本につき50円が現地の教育基金に寄付されて、南アフリカの子供たちの未来を支援できます。

いいことづくめ、ですよ？

でもエコの点からはどうなのでしょう。

グリコンの理事でも、輸入物と国産の食材があれば、まず国産を選ぶというポリシーの人もいます。

輸送にかかるエネルギーということもあるし、日本の農業を支援するという意味もあるからです。

私はワインはまず味で選びたい。

もちろん日本の農業にもがんばってもらいたい。

同時に、アフリカの人たちにも安定した生活をしてほしいし、

子供たちの未来も支援したい……。

う～ん、本当に現代人の生活はとても複雑になってしまいました。

こんな時、グリーンコンシューマー東京ネットのルールは寛容です。

「無理なく楽しく、グリーンコンシューマー」だから。

野菜などは近くでとれたものが何ととっても新鮮でおいしいし、

輸送のエネルギーも全然違うので、産地を見て買っています。

私はここでグリーンコンシューマー。

そして南アフリカワインも買い続けようと思っています。

私はここではアフリカの子どもへの応援団です。

(赤い12番)